



補習校だより

平成26年度 第41号

平成27年3月7日発行

マイアミ補習校

校長 永井 晋

事務所（携帯）305-505-6493

校長（携帯） 917-521-5768

ホームページ miamihoshuko.org

E-mail miamihoshuko@hotmail.co.jp

最終授業日

校長 永井 晋

来週は卒業式、修了式に加え、学力検査が行われますので、今週が最終授業日です。本校では年間42回の授業日で運営を行っています。ただし、最終日は卒業式と修了式に加え学力検査を行い、授業はありませんので、実際には今週が最終授業日です。補習校の子供たちは月曜から金曜まで現地校に通い、さらに土曜日に補習校に通っています。平日は現地校の宿題に追われ、補習校でも宿題を1週間分出しますのでそれを毎日やる子供はそれにも追われ、ためてしまう子供は金曜日等に泣きながら補習校の宿題を終わらせている事でしょう。日本から来たばかりの子供は英語にも追われます。土曜日に習い事やスポーツをすることもできません。アメリカの祝日はほとんどが月曜で3連休なのに土曜日には補習校があります。それでも頑張って補習校に通い今年度が終了しようとしています。さて、それを支えてくださっている保護者の立場になって考えるとどうでしょう。日本の学校や現地校のスクールバスと違い補習校は保護者の自家用車で登校します。つまり保護者が一緒でないと登校すらできません。子供の年齢にもよりますが、子供同様現地校の宿題を手伝い、さらに補習校の宿題を手伝い、日本語もサポートが必要な場合もあります。さらには補習校の運営上保護者の皆様の助けなしでは運営できないことが多く、行事や日常の業務のお手伝いもお願いしています。行事のたびに「またお手伝いか」と思われる保護者もいらっしゃるかもしれません。さらには子供からは「補習校に行きたくない」とか「なぜ自分だけ土曜日にも学校があるの」とか言われて、その説明や説得に苦慮なさっている保護者がおられるかもしれません。それでも頑張って毎週補習校にお子さんを通わせてくださっているのです。本当にありがとうございます。心からお礼を言いたいと思います。ご家庭では保護者の方から、お子さんに「頑張ったね」と言ってあげてください。

